

## 2月の安全指導について

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。2月の安全指導は下記のとおりです。日々のニュースで「SNS」や「ゲーム機器」でのトラブルをよく耳にします。スマートフォン等を使用するときの危険、SNSに関するトラブルやサイバー犯罪について理解し、安全に利用できるようにしていく必要があります。ご家庭でもあらためてSNSやゲームの使い方について確認をお願いします。

### ○実施内容【SNSやゲーム機器を使用するときの安全について考えよう】

現状

インターネットを悪用した犯罪に、子供が巻き込まれる例が後を絶ちません。スマートフォンの普及に伴い、多人数とコミュニケーションが取れるウェブサイトやオンラインゲーム等 SNS を通じて面識のない相手と子供が知り合うことが容易になっていることから、児童買春や児童ポルノなど、子供の心身を狙った重大かつ悪質な犯罪の被害に遭った子どもの数が、ここ数年、高水準で推移しています。（参考：『政府広報オンライン』より）

### ★SNSやゲームを使用する時に気を付けること

学校や家でも、正しく SNS やゲーム機器を使えているか、改めて確認をしましょう。

「何をするために使っているのか」という目的を忘れずに！

- ① スマートフォンやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決める。  
家でスマートフォンやゲーム機器を使うときには、利用時間を決めて、健康にも配慮しましょう。
- ② 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定する。  
スマートフォンやゲーム機器を使うときには、子供を守るために、フィルタリングをかけましょう。また、他人に個人情報が見られないようにするために、パスワードを設定しましょう。
- ③ 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返す。  
ネットを通して、他の人をいじめたり傷付けることがないようにしましょう。
- ④ 個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。  
ネット犯罪に巻き込まれないよう、自分や他の人の個人情報を載せないようにしましょう。  
トラブルに巻き込まれたら、巻き込まれそうになったら、すぐに大人に相談しましょう！
- ⑤ 写真・動画を 許可なく撮影・掲載したり拡散したりしない。  
ネットに公開した情報は削除できない危険性を理解して、安易な発信をしないようにしましょう。
- ⑥ 「ながらスマホ」は危険なのでやめる。  
「スマートフォンを見ながら」の行動は、大変危険です。自分だけではなく、だれかを傷つけないためにも危険な行為はやめましょう。

（参考：『SNS 東京ルール平成31年4月改定版』より）